

# 岩手郡の共通課題

# 早期解決を！

## 葛巻で郡議員大会開催

### 道路整備など、要望6項目を満場で承認

節目となる第60回岩手郡町村議会議員大会（岩手郡町村議会議長会主催）が7月26日、くずまき高原牧場「もく・木ドーム」で開催されました。県議会議員や郡内の町村長、議員など約120人が参加し、さらなる地域の発展を相互に確認し親交を深めました。

#### 郡内議員が集結

この大会は、郡内の町村議会が、共通する地域課題の早期解決に向け互いに協力して検討するため、毎年開催しています。大会では、鈴木満輝くふるさと常任委員長が議長団を務め、中崎和久議長が本大会の意義を強調するため、大会宣言を行いました。

続いて、道路整備など6項目の要望事項を、各町村の議会議員がそれぞれ提案。本町からは、山岸はる美議員が「林業振



提案説明する山岸議員

興対策の推進」について、県産木材の活用、再造林の拡大や作業路網の整備促進が重要であると説明しました。満場一致で承認された要望6項目は、郡町村議会議長会が後日、県選出国会議員や国、県の関係機関に対して要望活動を行いました。



大会宣言を行う中崎議長（左側）と、議長団を務める鈴木委員長（中央）

#### 要望提案事項（要約）

- ① 広域的な観点からの国道整備の早期実現
- ② 地域振興の観点からの県管理道路の整備促進
- ③ 活力と魅力ある農業・農村を復活させる農業振興対策の推進
- ④ 林業担い手確保対策など林業施策の充実強化
- ⑤ 県立高等学校の存続
- ⑥ 医療保険制度等の改善



自民党本部に要望書を提出する郡内議長ら（中央：浜田幹事長代理）

#### 基調講演

大会終了後、NPO法人オフィス町内会（東京都）の半谷栄寿代表（はんがひさひさ）の促進と、福島・南相馬の復興に取り組む」と題した講演が行われました。

半谷氏は、事務所などから出る古紙を共同で回収し、リサイクルすることでコストが軽減され環境の保護につながると考え、共同回収事業を行う



福島復興の思いを語る半谷氏

「オフィス町内会」を設立し、社会貢献活動や間伐促進事業を展開しています。また、本町の森林を舞台に、「アウトオブキツザニア活樹祭」を開催するなど、森林を通じた環境保護や復興支援に取り組んでいます。半谷氏は、東日本大震災で被災した南相馬市の出身で、福島の復興支援のため太陽光発電所や野菜工場を整備し、この施設を活用した子どもたちの体験学習を行うなど、福島の復興に対する強い思いを話されました。森林を通じた環境づくりや復興支援に奮闘している熱い思いを感じ、森林や環境を守る取り組みが、大切であることを再確認しました。